



しょうわ 広報

No.62

昭和56年9月1日発行 役場総務課編集



夏の夜の涼を楽しむ

町婦人会主催の恒例納涼盆踊り大会が、去る八月十五日押小校庭で行われました。

中央に特設ステージを設け、レコードや太鼓のリズムに合わせて見事な踊りを披露

盆中とあつて帰省したなつかしい顔も見え、久しぶりの対面に話はずませながら、楽しい夏の夜のひとときを過ごしました。

町の人口

8月1日現在

男	4,363人
女	4,431人
計	8,794人
世帯数	2,394戸

あなたの災害対策は万全ですか！

この機会にいま一度点検を

まず、わが身の安全を図れ



丈夫なテーブル、机などの下に身をかくして、しばらく様子を見る

過去の例から大地震で怖いのは火災、地震を感じたらすばやく火の始末をする



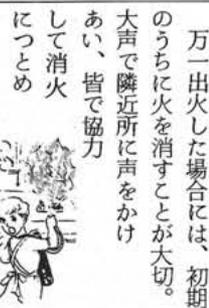
9月1日は防災の日

狭い路地、へいぎわ川べりに近寄らない



火が出たら

まず消火



万一出火した場合には、初期のうち火を消すことが大切。大声で隣近所に声をかけあい、皆で協力して消火につとめる

地震の心得 10か条

あわてて戸外に飛び出すな

あわてて外に飛び出すと、落下などにより負傷するなど危険が多いので、周囲の状況を確認してから行動する

避難は徒歩で

避難には自動車を使わず必ず徒歩で避難する。持物は最小限にとどめ、背おうなどして両手をあける

山崩れ、がけ崩れ、津波、浸水に注意

山ざわや急傾斜地は山崩れやがけ崩れがおこりやすい。海岸地帯では津波、低地では浸水の恐れがあるので、すばやく安全な場所に避難

協力しあって

応急救護

たくさんの負傷者が出ると救急の手が回らないこともある。協力しあって応急救護をしよう

正しい情報をつかみ

消防署、警察署、役場などの指示に従って行動する。余震は本震より小さいといわれているが、余震には注意し、沈着な行動をとる

秩序を守り

身勝手な行動をとらず、秩序を守ろう。衛生には十分注意する

地震予知と情報の流れ

日本は世界の地震の10%を引き受けているといわれるほど地震の多い国です。体で感じることである有感地震は、一年間に千件前後発生しています。九月一日は「防災の日」です。大正二年九月一日の関東大震災にちなんで昭和三十五年に設けられたもので、災害についての認識を深め、常にその心構えを怠ることなく、いざという時に備えようというものです。お宅の地震対策は大丈夫ですか。



監視です。

地震の三要素「いつ」「どこで」「どの程度の大きさ」の地震が起こるかこれが事前にわかれば、わたしたちも心の準備ができ、それなりの対策を講じることができま。

その地震の三要素が、マグニチュード八以上の地震については、ほぼ予知できるようにになりました。地震発生が予知された場合、その情報がどのようにしてわたしたちに伝えられるのか、地震予知情報の流れは次のとおりです。

地震予知の基礎となるのは、日夜行われている各種の地震観測および地殻変動観測データの

「大規模地震対策特別措置法」により、気象庁長官は各種の地震観測施設等のデータから異常が認められた場合、長官の私的諮問機関である「地震防災対策強化地域判定会」を判定会長に要請して開きます。

そのうえで大規模な地震の発生の恐れがあると判断された場合、地震予知情報として、内閣総理大臣に報告します。

発生する恐れがあると認められる時期は、原則として「二、三日以内」または「数時間以内」と判断される場合に限り行われます。

「地震予知情報」の報告が行われると、内閣総理大臣は必要に応じて閣議にかけ、警戒宣言



三角バケツを利用し消火訓練
(常永団地での昨年の防災訓練)

を発することになります。

警戒宣言が発せられると、予定されている防災措置がすべていっせいに講じられるとともに、直ちに地震予知情報の内容がテレビやラジオを通じて発表されます。と同時に国の地方出先機関や県知事を通じて、市町村に通知され、確実に情報が住民に伝えられるようになっていきます。

防災訓練に 進んで参加を

九月一日防災の日にならぬ、本町でも総合防災訓練を実施します。

「東海沖を震源とする大地震が発生。マグニチュード八。地割れができ多くの人が立っています。

られない状態で、家屋倒壊も三〇%を超え町内各地に被害が続出」を想定のもとに、午前九時の警戒宣言(サイレン)を合図に行われます。

保育園、学校、役場などの事業所はもちろんのこと、各部落単位の自主防災組織も地区公会堂に対策本部を設け、情報の収集伝達や避難時の誘導訓練のほか、火災発生時の初期消火の手順、ケガ人の救出、救護訓練を行います。

どうかこの機会に進んで参加し、いま一度あなたの家庭での防災対策を検討して下さい。

地震に強い 町づくりを

町では、地震防災強化計画に基づき積極的な事業を進めています。

今年度事業でまず第一にあげられるのが、防災行政無線の取付です。すでに電波局への申請を終え認可待ち段階で、今秋には工事に着手し来年早々には開局となる予定です。

この防災行政無線システムは役場を基地局にして、町内二十四カ所に鋼管柱を立てて無線スピーカーによる放送を行うとともに、移動局二十二局によって

情報の収集をします。移動局は携帯用十四局と自動車に取付る八局があり、ボタン一つで基地局と直通となります。一斉放送が可能で、あらゆる用途に有効利用できるこの防災行政無線には、大きな期待がかけられています。

今年度から年次計画で実施する道路用防火水槽の取付は、手初めとして役場駐車場に四トン貯蔵できる貯水槽を建設し、災害時に備えるとともに、避難地用発電機十三台を購入し、各部落に配備します。

このほか、今年度五百戸の家を対象に、家庭用ガスの地震時における防止機器の設置を奨励することとし、一戸当たり機器代四千元を助成するなどこまか

な事業を計画しています。

いざという時には 落ちついて行動を

さて、地震が発生した場合あなたはまずどうしたらいいと思いますか。

どんな地震でも、大揺れは一分間程度です。大きいなと思ったら丈夫な家具の下などに一時身を潜め、揺れがおさまってからまわりの状態を見ながら落ちついて行動しましょう。グラッときたからといってあわてて外に飛び出すと、屋根がわらわら板、ガラスの破片などで思わぬケガをします。外に飛び出す時は、毛布や布団などをかぶるのも一策です。

また、避難は徒歩で、持ち物は最小限にとどめ、避難順路は狭い路地やへいざわ、ブロックべいなどをさけて避難場所に行けるよう道順を決めておきましょう。

そして、過去の例から大地震で怖いのは火災。地震による被害を最小限に食い止めるには第一に火災を防ぐことです。火災を防ぐチャンスは①大揺れの前の上下運動を感じた段階で早めに始末する。②グラッときたら火の始末をする。③火元からカーテンや天井に燃え移るまで三〜五分かかるので揺れが治まってから消すー以上のようなことを頭にすばやく火を消すように心がけましょう。

マグニチュードと 震度は違います

の両者の関係は、電球のワット数と明るさによく似ています。たとえば、百ワットの電球をつけたとします。当然、その真下が最も明るく、電球から離れるにつれて暗くなっていきます。この場合、電球のワット数(百ワット)がマグニチュードで、場所によって異なる明るさが震度に相当します。これを宮城県沖地震にあてはめると、マグニチュード七・四がワット数で、震源に近かった仙台では明るく(揺れが激しく)、より離れた東京では少し暗くなった(揺れが小さかった)と考えればよいでしょう。

疾病状況調べ

昨年の5・7・9・1・3月分

順位	病 名	件 数	年 齢 階 層 順 位		
			1	2	3
10	甲狀腺、糖尿病	二〇四	六〇〇〇六四	五五〇五九	六五〇六九
9	腎炎、腎不全、前立腺肥大、ネフローゼ①	二二二	三〇〇三四	二五〇二九	三五〇三九
8	きり傷、中毒、骨折	三八〇	一〇〇一四	一五〇一九	五〇九
7	皮膚、皮下組織の感染	四三九	〇〇〇四	五〇九	一〇〇一四
6	リウマチ、腰痛肩の障害	六一一	六〇〇六四	六五〇六九	七〇〇七四
5	自律神経障害、白内障、結膜炎、中耳炎等	七三八	六五〇六九	五〇九	一〇〇一四
4	胃や十二指腸潰瘍、胃炎、虫垂炎、肝硬変等	七七六	五〇〇五四	四五〇四九	六五〇六九
3	むし歯、しそう膿漏	一三三七	五〇〇九	一〇〇一四	一五〇一九
2	高血圧症の病氣	一四四五	七〇〇七四	六五〇六九	七五〇七九
1	インフルエンザ、アレルギー性鼻炎、肺炎等	一五一一	五〇〇九	〇〇〇四	一〇〇一四

診療回数一人当り二、三回
この五か月間でレセプトは八千七百六十九枚、入院が延二百三十人、通院が八千五百三十九人となります。これを国保加入者一人当りの診療回数にしてみますと、一人二・三回医者にかかっていることとなります。



定期的な検診で病気の早期発見を

五か月間で

昨年一年間

診療数二万三千三十件

国保から健康状態をさぐる

昭和町国民健康保険の加入者が、昨年一年間（五十五年四月～五十六年三月）にお医者さんにかかった総件数二万三千三十件の内から、五か月分（五、七、九、一、三月）の疾病状況を抽出して分類別に集計して見ました。

医者にかかった病気の上位十傑をあげると別表のようになりませんが、これを年齢別で大別すると少年期はむし歯、壮年は胃や十二指腸潰瘍などの消火器系の疾患、高年期は高血圧等の循環器系の疾患というふうに分けられます。

一方、受診者は〇～九歳児までの幼年層と六十歳以上の高年者に集中し、疾病状況調べ十傑のうち七項目までを上位で占めています。

健康管理に心がけ 保険税の節約を

昨年一年間に病気のために要した全体の額は、二億九千八万円（保険税と国の補助金二億八百万円と加入者が一部負担金として直接支払った分九千万円）となります。これは、一台二百五十万円もする高級乗用車が、約百二十台も買える額に匹敵します。

月々の平均支出は、約一千七百万円から一千八百万円にもものばり、加入者（三、七六七人）一人当り約八万円、世帯（一、二〇〇戸）当り二十四万八千円をそれぞれ医療機関に支払ってきたこととなります。

このように、年々莫大な医療費を出費するということは、それだけ保険税も増額していかなくてはなりません。貴重な保険税や国の補助金を有効に使うためには、一人一人が自分の健康管理に十分心がけ、健康で明るい家庭づくりに励んで下さい。

は穴あけをして収集袋に
スプレーかんなど
ゴミの分別にご協力下さい。

あなたの家庭では分別収集のルールを守っていますか。集められるゴミの中には、まだまだ完全な分別が行われてなく、処理場では悩みの種となっています。利用者は次の事項を守り分別にご協力下さい。

- ◆可燃物について
 - ・ 十分水切りをすること。
 - ・ ビン、ガラス類等の危険物は入れないこと。
- ◆危険物について
 - ・ 鉄類とガラス類に大別して収集袋に入れること。

なお、収集は業者に委託していますが、つい先日卓上用ガスボンベが爆発し収集車が燃える事故が発生しました。スプレーかん、卓上用ガスボンベなどは必ずかんに穴をあけるなりして収集袋に収めるよう気をつけて下さい。

56年度秋の受講者募集 NHK学園社会通信講座

NHK学園では、「社会通信講座」の受講者を募集しています。

この通信講座の利点は、レポートの添削が中心で、だれでも自宅にいながら自分の都合のよい時間に、自分のペースで学べるところにあります。

講座は「書道」「硬筆」「母と子の硬筆」「簿記」「俳句」「文章」「絵画」「囲碁」「英語」「国語」の十講座二十九コースで、自分の力量に適したコースを選ぶことができます。どの講座も定められた期間内に学習が終了できるシステムになっており、受講者の学習の進み方に応じて調整できるように工夫されています。

受講案内ご希望の方は、NHK甲府放送局または、NHK学園社会通信教育係（東京都国立市富士見台二一三六（電話〇四二五七二一三五一）へ、はがきで）ご請求下さい。

各種教室を開講します。

～峡中地方勤労青年センター～

中巨摩地区の青年を利用対象に建設された峡中地方の勤労青年センターは、働く勤労青年が余暇を利用し教養や健康づくりを進めていただくよう、次のような教室を計画しています。現在後期生徒の募集期間中です。

参加希望者は、峡中勤労青年センター事務局電話73-6479番まで申込み下さい。

また、9月13日、20日はテニス大会、9月26日・27日はバドミントン大会が行われます。参加希望団体は事務局までお問い合わせ下さい。

事業名	開催期間	開催日時	募集人員	参加料
手芸教室	10月～2月	毎週水曜日 19:00～21:00	30名	入 館 料 費 人 材 費
華道教室	10月～3月	毎週木曜日 19:00～21:00	30名	入 館 料 費 人 材 費
料理教室	10月～2月	毎週火曜日 18:30～20:30	30名	入 館 料 費 材料費月3000円
テニス大会	9月13・20日	9:00～17:00	男子 20チーム 女子 20チーム	1チーム 男子 2,000円 女子 1,000円
バドミントン大会	9月26・27日	17:00～21:00	20チーム	1チーム 3,000円

※ いずれも申込みは9月1日～定員になり次第です。



児童手当が改正

所得割のない受給者

十月分から五百円アップ

より五百円アップの七千円に改正されます。この児童手当法の額改正における経過については左記のとおりです。

昭和五十六年九月分まで

所得割のある受給者一五千円

所得割のない受給者一六千五百円

昭和五十六年十月分より

所得割のある受給者一五千円

所得割のない受給者一七千円

※市町村民税には、所得割と均

等割とがあり、所得割とは、本人の所得より扶養控除等を除し

障害、母子、準母子、遺児などの年金が受けられますし、二十五年以上加入すれば、六十五歳になると老齢年金が受けられます。加入は早ければ早いほどよいわけです。

二十歳になった人はもちろん

国民年金へ入るはずの人は、すぐ

に役場福祉課国民年金係へ出

向いて、手続きをして下さい。

詳しいことは係へ問い合わせ下

さい。

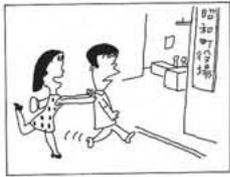
国民年金

加入は早いほどよい

町では、国民年金の未加入者に加入促進を勧めています。お心当りの方は早く手続きを済ませましょう。

国民年金は、二十歳から六十歳までの人で、厚生年金など他の公的年金制度に入っていない日本国民が、すべて加入する国営の年金制度です。

国民年金に加入して、最低一年以上保険料を完納していれば



消費生活相談員へ

住民のみさんが、よりよい消費生活を営むことができるよ

う、みなさんのよき相談相手とな

っていただく消費生活相談員が

県から委嘱されています。

最近、私達が受ける消費生活

上の被害や苦情も衣・食・住

の問題から訪問販売や割賦販売

等の契約上のトラブルなど、広

範囲にわたっています。

たとえ一人が受けた被害でも

これを解決することにより、多

くの被害を未然に防ぐことがで

き、商品の品質や販売方法の改

善にもつながります。

苦情や相談は気軽に消費生活

相談員に申し出ましょう。

相談員は次の方々です。

(敬称略)

県民提言募集

皆様の見方、考え方、工夫、アイデアなどを募集します。

■提言できる人

十八歳以上の人

■テーマ

趣旨にそったものならなんでもよい。参考までにテーマを例示します。

○くらしにおける本当の豊かさとはなにか。

○家庭行事を見直してみよう。

○子供が自由に遊べる場所をとりもどすために。

○生活文化を高めるうえで、行政に望むこと。

■応募のしかた

○四百字詰め原稿用紙三枚以上五枚以内。

○原稿の末尾に住所、氏名、性別、年齢、職業、電話番号をはっきり書き、封筒に(生活文化提言)と朱書下さい。

■締切り

昭和五十六年九月三十日

■送り先

甲府市丸の内一六一

山梨県民生活局 生活文化課

飯島 勝子 西条一区

井口 典子 西条二区

須田富美子 河東中島

川をきれいに

全国下水道促進デー 7日～13日

私たちが生活を営むうえで、水はどうしても欠かすことができません。一度使用した水を下水として河川などにそのまま流すと、水質を汚濁させ、環境を破壊させます。そうした汚水を集めて処理し、きれいな水にして自然界にもどす役目をするのが下水道です。

山紫水明といわれた本県も、市街化が急速に進み生活様式の変化から周囲の川は汚れていくばかりです。県は、流域下水道整備計画に基づき、すでに区域を分け事業に着手していますが、本町も対象となる釜無川流域下水道事業も、事業化するための計画調査を実施中です。

私たちが将来にむかって下水道に対する理解と関心を深めるとともに、現在地域を流れる川や水路の美化と水質の汚濁防止に協力しましょう。

ソフトは阿原、バレーは二区Aが優勝

町内子どもクラブ球技大会

夏休みに入って一週目の日曜日の7月26日、第11回町内子どもクラブ球技大会が押原小学校を会場に開催されました。

男子はソフトボール、女子はバレーボールに別れそれぞれ熱戦が展開されました。

結果は次のとおりです。

〈ソフトボール〉

優勝 紙漣阿原
準優勝 押越
三位 河西

〈バレーボール〉

優勝 西条二区A
準優勝 上河東二区
三位 上河東



テニス男子優勝、野球は準優勝

第三十二回県下中学校総合体育大会

第三十二回県下中学校総合体育大会が、七月二十八日から四日間にわたって、県営総合グラウンドを会場に開催されました。

この大会に押原中学校からは、野球、テニス(男・女)バレーボール女子、バスケット男子、ソフト女子と六種目が出場、これに陸上選手八人が郡代表選手として出場しました。

このうちテニス男子は優勝、野球は準優勝、また陸上でも、四百メートルに出場した望月徳生君が三位、宮田誠豊君が百十メートルハードルで六位という

好成績をあげました。

優勝したテニス男子は、八月十日茨城県土浦市で行われた第十一回関東中学校軟式庭球大会に出場、一回戦群馬代表の高崎二中を三対〇のストレートで破り、二回戦地元代表の勝田二中と対戦、惜しくも敗れたというものの、出場選手のはほとんどが二年生ということで、来年には今年以上のよい成績があげられるのではないかと期待されています。

また一方、準優勝に輝いた野球部も、八月十七日、十八日に千葉県銚子市で開催された第七回関東中学校選抜野球大会に出場、一回戦地元代表の銚子四中を十二対五の大差で破り、二回

戦茨城代表の下館中と対戦、延長九回サヨナラ負けをしたというものの、県代表としてすばらしい試合を展開しました。

長寿おめでとう ございます

九月十五日は「敬老の日」また今年米寿を迎えたお二人



青原約三さん 久保田あさのさん

た、この日から一週間は「老人福祉週間」です。永年に亘って社会に尽くしてきた老人を敬愛し、長寿をお祝いしましょう。

町内に在住する六十五歳以上のお年寄りは現在六百九十五名、このうち今年米寿を迎える方は、上河東の青原約三さん、西条一区の久保田あさのさんのお二人です。町では金杯を送って、お二人の長寿をお祝いする計画です。

総合六位

第三十二回郡体育祭

第三十二回中巨摩郡体育祭は七月二十六日、十一町村参加のもとに、白根町を主会場に開催されました。

得点競技二十七種目のうち、本町では二十種目に参加、このうち銃剣道、ハンドボールが優勝したのを始め、準優勝にバドミントン女子、射撃、体操、三位に野球、ソフトボール壮年男子が入賞と健闘しました。

個人でも五十歳台砲丸投げで鷹野敏夫さん(中島)、五十歳以上水泳で桑原丑寅さん(清水)一般女子水泳で井上かおりさん(河西)が優勝しました。

総合優勝は、各競技むらなく得点した楯形町が優勝、本町は六位という結果でした。

探究

町内

昭和町の方言

郷土研究部長 雨宮 侑 弌

桂高校創立当時の校長で、現在山梨大学講師の深沢泉先生著書「甲州方言」を読んで、方言についてはじめて勉強してみたいと思いました。

この甲州方言概説の中で、先生は「方言とはその地域に行われている話し言葉の全体系である。地域と地域とを比較した場合に出てくる言葉の違いが方言である。方言は地域社会の生活の中に育ったもの、地域差が方言を生んだものである。」としている。

甲州方言は国中と郡内に分けるが、国中の方言は東海、東山に属し、郡内地方の方言は関東西部方言に属している。国中甲府盆地及びその周辺、東山梨郡、釜無川西部の西郡、北巨摩郡、富士川沿岸の地域はそれぞれ異なった特色を持っている。

変化、交通網の発達に伴い、明治時代に生まれた人達の言葉、すなわち方言は次第に使われなくなつて、家庭でも、会合でも町内放送等でもほとんど標準語が使われるようになった。

甲州方言で代表的なものとして、一般によく知られている「はんで、めためた、ごっちゃでございす」で、これは国中の「ずらことば」の地域に使われる。古いものがなくなる中で、山梨県人同志がどこかで、ふと自然に使われる時、友情が育み、ほのぼのとした暖かみを感じるものである。

この機会に方言を研究し、一つ一つ解説してみたいと思うが、深沢泉先生「甲州方言の自序」に「方言採録中いつも考えたことは、方言をただ単語として取り上げ、共通語と比較しての平均値を出すだけでは方言のおもしろみはわからない」ということだ。生きた言語表象としての方言の味は、一つのまとまった用例、まとまった意味、文としてとら

えて見る時に出てくる。単語としての方言は煉瓦や小石のように身の回りにたくさん転がっている。それを単語として取り上げただけでは地域語の特異性は出てこない。まとまった意味を表す用例として、使ってみて初めて密度の高い地方語の迫力が出てくる」としている。使ってみて初めて方言の味わいが出るものであるから、解説には出来る限り用例をあげるようにしたい。

当町の方言は、甲州方言のうち国中方言で、釜無川東部地域の一一般の方言であつて、昭和町独特のものはないようであるが、当町は甲府市近郊の住宅地であり、道路網の発達による京浜地区との交流が激しくなつた為、前掲の理由と共に次第に使われなくなつて、現在の若い人達は殆んど標準語となつてきている。昭和町誌地方色方言の項によると(当地域の最も知られた方言としては、夕方の挨拶としてお互いに「ただ今」を言い交す

ことである。このことについては、前編開拓史を参照せられたい。)とあり、村誌第三章中世史の第二節、甲斐源氏の項の開拓史には以下のようにある(前略)これ等当時の開拓状況は、

先ず水害の少ないところ、肥沃な土性のところといった自然的条件のよい所を見立てて、田畑を作り、やがてそこに定住して村落を作つたものと思われる。一般的に言えば、沓瀬原の開発はその末端部から「扇端部」順に上部に移行し、扇尖に及び、

最後となるのは扇頂部になるのを原則とする。中略(本村の場合にも適用され、西条新田、築地新居等比較的に生まれた村であることは、あらゆる面から調査した結果みとめ得られる。この辺の方言として「只今」という夕暮れの挨拶があつて、他から来た者は異様に感じられるそうであるが、これは壱田当時からの方言で、荘園の領家、本家または豪族、名主等の許へ「只今開拓地からもどりました」の意の略称で、これがやがて同輩の間にも夕暮れの挨拶として交され、ついに方言となつたものと推定する(後略)としてあるが深沢泉先生の甲州方言にある「ただいま」の解説には、人と会つたときの挨拶に「ただいま」を使うところが多い。多くは午後、夕方の挨拶である。通りがかりのとき、人に挨拶して通る場合「こんにちば」の代わりに「ただいま」を使う(羽鹿島)としてある。

また、昭和五十五年九月七日山梨日日新聞で、山梨大学名誉教授清水茂夫先生の方言の値打ちの中で「夕日が西の山々に傾くころは道行く人々はお互いに「ただいま」と言い合うという地域もあつた」と記してある。また、増穂町誌では「ただいま」は夕方に会つた時のあいさつの言葉。斐崎市誌では夕方に会つた時のあいさつ。双葉町誌では夕方のあいさつと各方言の項に書いてある。以上からみて国中地方各所で使われているようである。

方言の勉強は手をつけたばかりであり、不備の点がおおいので、皆さんのご指導を何卒お願いします。以下次号と致します。



可燃物・不燃物収集日

日程	曜日	内容	地区名
2日	水	ガラス類	全地区
3日	木	もえる物	〃
7日	月	〃	〃
10日	木	〃	〃
14日	月	〃	〃
16日	水	金属類	西条地区
17日	木	もえる物	全地区
18日	金	金属類	押原・常水
21日	月	もえる物	全地区
24日	木	〃	〃
28日	月	〃	〃

指定場所に当日午前8時30分までにお出し下さい。

母子健康手帳交付及び妊婦相談日

9月5日(土)・19日(土) 時間 午前9時～11時30分 場所 中央公民館 ※当日印鑑をお持ち下さい。出来るだけ本人の届出をお願いします。

不用犬収集日

9月4日 午前10時 場所 旧役場前 ※飼主の方は収集車が来るまでいっしょにいて下さい。また登録犬は役場保健課へ抹消登録して下さい。

3歳児健康診断

実施日時 9月17日(土) 午後1時～2時 対象児 昭和53年6月1日～昭和53年8月31日までの出生児 場所 中央公民館 携行品 母子健康手帳、3歳児健康診査票、食べ物についての質問票 診査内容 内科、歯科、尿、発達検査、体位測定、保健指導

3種混合予防接種

実施日時 9月22日(火) 午後1時～2時 場所 中央公民館 該当児 ・昭和54年3月1日～昭和54年8月31日までの出生児(第1期1回目) ・昭和52年12月25日～昭和54年2月28日までの出生児(第1期1回目) ・第1期3回目の接種日から1年以上が過ぎ1年6か月以内に第2期目が該当する幼児。

携行品 母子健康手帳 問診票

ツベルクリン反応検査

実施日時 9月8日(火) 午後1時～2時 場所 中央公民館 該当児 ・昭和55年10月1日～昭和56年3月31日までの出生児 ・昭和53年10月1日～昭和55年9月30日までの出生児

携行品 母子健康手帳 判定 9月10日(木) 午後12時45分～2時 ※上記該当児でBCG接種後1年以内の幼児は除く。9月8日(火)の接種者全員に問診票をお渡し致しますので、判定の時にめれなく記入し、持参して下さい。陰性者にはBCGを接種致します。

乳児健康相談

実施日	受付時間	該当児	場所
9月29日(火)	午後1時30分	9・12か月児	中央
9月30日(水)	～2時	3・6か月児	公民館

携行品 母子健康手帳、食べ物についての質問票

昭和五十六年六月八日以降

おめでとう

氏名	婚	姻	住所	子氏名	父の名	住所
赤塚政次郎			上河東二区	向山由大	晃	西条一区
山田美智子			上河東二区	望月千賀	保則	上河東二区
秋山庄司			西条二区	山田潔	勤	上河東二区
池上善美			西条二区	遠藤尚大	啓一	紙漣阿原
樋口隆亀			上河東二区	伊藤あさみ	浩	紙漣阿原
望月由美子			上河東二区	相原章裕	明	飯上河東二区
遠藤和彦			飯喰	相原和樹	孝	飯上河東二区
小倉由美子			飯喰	渡辺俊夫	正	飯上河東二区
橋本哲也			飯喰	小野有基	正	西条二区
青沼みちる			西条二区	相原和樹	孝	飯上河東二区
秋山大平			西条二区	相原章裕	明	飯上河東二区
山内洋子			西条二区	伊藤あさみ	浩	紙漣阿原
神田守			上河東二区	遠藤尚大	啓一	紙漣阿原
野村美佐江			上河東二区	山田潔	勤	上河東二区
				望月千賀	保則	上河東二区
				向山由大	晃	西条一区
				松田洋子	兵巨	西条二区
				早川一哉	哉	飯上河東二区
				望月裕之	玄	飯上河東二区
				小野有基	正	西条二区
				相原俊夫	正	飯上河東二区
				渡辺俊夫	孝	飯上河東二区
				相原和樹	孝	飯上河東二区
				伊藤あさみ	浩	紙漣阿原
				遠藤尚大	啓一	紙漣阿原
				山田潔	勤	上河東二区
				望月千賀	保則	上河東二区
				向山由大	晃	西条一区
				子氏名	父の名	住所
				野澤明子	勝弥	清水新居
				中澤孝介	久好	紙漣阿原
				功力慎一郎	明栄	築地新居
				石原慎一郎	幸夫	西条二区
				吉本裕子	和幸	西条二区
				谷井竜太	正夫	西条二区
				中楯真紀	弘喜	上河東二区
				荻野義輝	弘喜	河東中島
				古屋真率	良仁	紙漣阿原
				松田洋子	兵巨	西条二区
				早川一哉	哉	飯上河東二区
				望月裕之	玄	飯上河東二区
				小野有基	正	西条二区
				相原俊夫	正	飯上河東二区
				渡辺俊夫	孝	飯上河東二区
				相原和樹	孝	飯上河東二区
				伊藤あさみ	浩	紙漣阿原
				遠藤尚大	啓一	紙漣阿原
				山田潔	勤	上河東二区
				望月千賀	保則	上河東二区
				向山由大	晃	西条一区

★災害時の電話心得

大地震の災害時、あるいは警戒宣言が発令された場合には、たくさんの人がいっせいに電話をかけるため電話がマヒ状態になります。災害復旧などの緊急電話を確保するため、気がかりでしょうがお見舞電話などはしばらくお控え下さい。



甲府電報電話局